

## A2 ツイラータール Zillertal

### エリア概要

チロル地方でも美しいことで有名な谷、ツイラータール。広大な草原の奥に花崗岩の壁が聳えており、誰もがハイキングをしたくなるような素晴らしい環境である。2004年に最新のトポが発売され、多くのルート、ボルダーが紹介された。夏のオーストリアを代表するエリアといってもいいだろう。

エリアはルート、ボルダーともに20箇所近くあり、それぞれ車で移動する。離れているエリアだと1時間近く移動にかかるが、風景が美しいので気にならない。また標高が1500-2000mと高いので夏のクライミングには最適。

逆に寒いシーズンには登れないだろう。

岩場としては小川山と大きくしたような、ヨセミテを小さくしたような感じである。

### シーズン

夏がベスト。2004年は天気も安定していた。

### 岩質

花崗岩

### エリア詳細

ここでは主な岩場、2箇所を紹介する

#### Eigen Jagdgrunde (ルート)

非常に古くから登られているエリアで昔のトポにも紹介されている。川沿いに5つの岩峰が聳えており、これに100本近いルートが開かれている。小川山のマラ岩くらの岩が3つと、すこし小さな岩が2つほど感じ、傾斜は垂直から薄かぶり、グレードは11-12が充実しているが簡単なものもたくさんある。特にEgo nein Danke という11cは素晴らしいルート。花崗岩だがホールトが豊富で、草原の中でのクライミングという環境も含め、個人的には非常に好きなエリアだ。

アプローチはほとんどゼロ。ただし川の反対側のWigとWamに行くときは渡渉用のサンダルを持っていくと良い。

ほかには13台を中心に登るならMonkey Island, Tulfer, Bachhexe に計50本近くの5.13がある。

#### Sunder Grund (ボルダー)

ローカルのクライマーが皆、一応に薦めるボルダーエリア。オーストリア、チロルの絶景の中に、大小の無数のボルダーが転がっており、たくさんの課題が設定されている。とんでもないハイボルダーにも課題が設定されているが、全く手付かずの岩もまた無数にある。トポ上では6-7クラス(3級から二段)の課題が充実しており、まだまだ高難度も作れそう。この近くにはほかにもいくつかのボルダーがあり、多くの課題が設定されている。Zimmer Grund や Magic Place がお勧め。

### アプローチ

Innsbruck からのアプローチを紹介する。

高速12号で東北方面(Munche, Salzburg 方面)へ、40キロほど走り39番出口(Achensee, Zillertal)で出て、169号線を南下。40キロほどでMayrhofen (マイヤーフォーヘン)という町に着く。

Eigen Jagdgrunde へは、ここからさらに169号を南下。Ginzling という村を経て、さらに5キロほど、Schiegeis speichder という湖方面に進むと道路わきにニョキニョキと岩峰が見えるのですぐわかる。

Sunder Grund へはMayrhofen (マイヤーフォーヘン)から東にSpeicher Zillergrundl という湖方面に走る。マイヤーフォーヘンの町の1キロほど手前にZiller Grundに入る道があるので、ここを左折。トンネルを出るとゲートがあり、一人3ユーロ取られる。ここから素晴らしい眺めの山道を10キロ強進むと、右手にAlm という山小屋が出てくるので、ここに車を止める。ここから南に車が走れるほどのハイキング道がSunder Grundの谷沿いに伸びているので、これを20分ほど歩くと、大小のボルダーがゴロゴロ転がっている広い台地に出る。

### ショッピング

Mayrhofen (マイヤーフォーヘン)にて

#### 宿泊

いずれも岩場の近くから街中まで宿泊のできる山小屋(Gesthof)がたくさんある。キャンプ場もたくさんあるので、全く心配は要らない。

#### トボ

Zillertal というふんだんに写真が入った最新のトボが発売されている。英語記載はないがアプローチや岩場のルートなど図が多く、非常に見やすい。ハンブで閲覧&入手可能。